

国土交通経済（平成26年7～9月分）の概況

【公共工事受注（8月）】

～新しい推計方法開始（平成25年4月）以降初めての減少。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成25年7-9月前年同期比25.8%増加、10-12月期同9.2%増加、平成26年1-3月期同15.3%増加、4-6月期同30.2%増加の後、7月期同21.0%増加、8月期同0.9%減少となった。

【住宅着工（9月）】

～7か月連続の減少。

←新設住宅着工戸数は、総計75,882戸で前年同月比14.3%減少。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成25年7-9月期999千戸、10-12月期1,026千戸、平成26年1-3月期939千戸、4-6月期888千戸の後、7月期839千戸、8月期845千戸、9月期880千戸となった。

【民間非居住建築物着工（9月）】

～3か月連続の減少。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成25年7-9月期前年同期比9.3%増加、10-12月期同5.0%増加、平成26年1-3月期同1.9%減少、4-6月期同5.3%減少の後、7月期同6.1%減少、8月期同0.5%減少、8月期同16.0%減少となった。

【貨物輸送（8・9月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は2か月連続で減少した。鉄道は、車扱は6か月連続で減少、コンテナは増加傾向が続いている。航空は3か月連続で増加した。

←トラックは、特別積合せが8月前年同月比5.1%減少（2か月連続）、宅配貨物取扱個数が8月同0.1%減少（2か月連続）、一般が8月同4.1%減少（2か月連続）となった。

←鉄道は、9月前年同月比6.5%増加（4か月ぶり）、車扱が9月同1.1%減少（6か月連続）、コンテナが9月同9.5%増加（13か月連続）となった。

←航空（主要2社）は、9月前年同月比0.8%増加（3か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出は2か月ぶりに増加した。輸入は2か月ぶりに増加した。航空は、輸出は3か月連続で増加した。輸入は2か月連続で増加した。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が9月前年同月比6.0%増加（2か月ぶり）、輸入は9月同7.6%増加（2か月ぶり）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が9月前年同月比9.6%増加（3か月連続）、輸入が9月同2.0%増加（2か月連続）となった。

【旅客輸送（7～9月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JRは2か月ぶりに増加した。民鉄は2か月ぶりに増加した。航空は、増加傾向が続いている。

←鉄道は、JRが7月前年同月比1.5%増加（2か月ぶり）、民鉄は7月同1.6%増加（2か月ぶり）となった。

←航空（11社）は、9月前年同月比2.8%増加（32か月連続）、幹線が9月同1.8%増加（32か月連続）、ローカル線は9月同3.5%増加（32か月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～増加傾向が続いている。

←9月前年同月比2.9%増加（16か月連続）となった。

【観光（8・9月）】

～出国日本人数は、4か月連続で減少した。訪日外客数は、増加傾向が続いている。

←出国日本人数は、9月前年同月比2.1%減少（4か月連続）、訪日外客数は、9月同26.8%増加（20か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内は4か月ぶりに減少した。海外は4か月ぶりに減少した。

←主要50社の取扱額は、国内旅行が8月前年同月比0.3%減少（4か月ぶり）、海外旅行が8月同1.0%減少（4か月ぶり）となった。